

# 住民の安心・安全と

# 出石の街並みを守るために



豊岡市出石消防団  
女性部長

## おばた 小畑としみさん

出石町出身。高校卒業後、大阪で過ごし、32歳で出石町に帰郷。2010年に出石消防団に入団。主に実家である食料品店の手伝いや親の介護をしながら、現在は同団の女性部長として活動。

**出** 石消防団の女性団に入団して13年が経ちます。

火災予防の広報活動等、普段はできない体験やさまざまな職種の人たちと情報交換ができて、楽しみながら活動しています。

以前、女性団員は火災現場には出勤していませんでした。しかし、火災発生時に消火栓の使い方を地域の方に説明できないことに気がきました。それから団長との話し合い等を経て、女性団員も火災現場に出勤するなどの活動の幅を広げるようになりました。また、数年前に山火事が発生した時には、消火にあたる団員に飲み物を運んだり、団員を現場まで車で送るなど後方支援の役割を担いました。

現場に出勤する時は「どんな場面でもまず落ち着こう」と心に決めています。そのためには日頃の訓練が何よりも大切です。

生まれ育った城下町出石の街並みが大好きです。今後もこの街並みと住民の安心・安全を守るために少しでも手助けできればと思います。

### Toyooka Topics —とよおかの“旬”な話題—

#### 高校生が新しい読書スタイルを考案 竹野浜で読書を楽しむ「自然内読書館」を実施



9月24日、竹野浜で「自然内読書館」が開催されました。これは、近畿大学附属豊岡高校の生徒が考案したもので、本に触れる機会を増やし、本を通して人とのコミュニティが形成される「新しい読書スタイル」です。

この日は、たけの海町マーケットの会場で、高校生が選定した本を借りて砂浜で読書を楽しむ人の姿が見られました。参加した親子は「海の音を聴きながら読み聞かせができて、いつもと違う楽しさがありました」と話していました。

#### 豊岡演劇祭にあわせて「豊岡鞆」をPR 「バッグフェスティバル」を開催



9月23日、市役所前広場で豊岡鞆<sup>かぼん</sup>をPRするイベント「バッグフェスティバル」が開催されました。豊岡で作られた鞆の販売や、鞆職人による鞆作りの実演販売などが行われました。

また、ミニ豊岡鞆を作るワークショップも行われ、鞆職人等から手ほどきを受け、参加者は思い思いの素材を組み合わせ、<sup>たかはしとむる</sup>鞆作りを楽しみました。実行委員長の高橋徹さんは「演劇祭で訪れた方に鞆をはじめ、豊岡の文化を知ってほしいです」と話していました。

豊岡市 SNS LINE X Facebook Instagram 各施設・事業の SNS

※広報とよおかは豊岡市公式ホームページやスマホアプリのマチイロでも読むことができます。